

中小企業が実践する 脱炭素化の取組



新幹線の顔づくり50年

山下工業所

YAMASHITA KOGYOSHO

当社は、東海道新幹線開業の前年に新幹線の顔を作る会社として創業しました。
打ち出し板金に代表される新幹線先頭構体や運転室内部品等の製造、更には半導体関連設備の
部品製造などを手掛けています。「社会に役立つ板金加工会社」という経営理念の下、事業活動を通
じて、脱炭素を含む「SDGs目標の達成」と「地域課題の解決」に貢献したいと考えています。

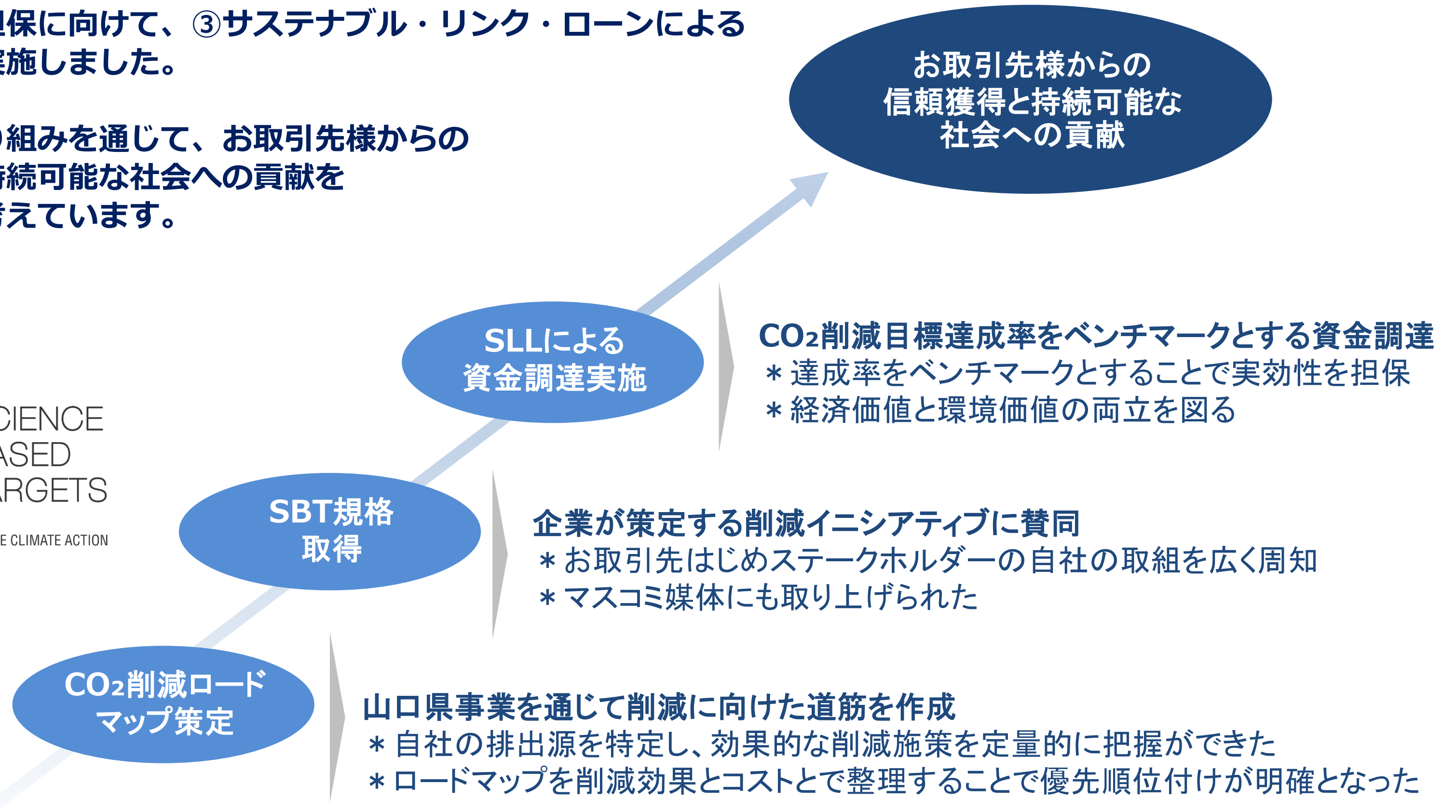


商号 株式会社 山下工業所
代表者 代表取締役 山下 竜登
創業 1963年9月
資本金 2,000万円
所在地 山口県 下松市 東海岸通り1-27
株主 大阪中小企業投資育成株式会社 ほか



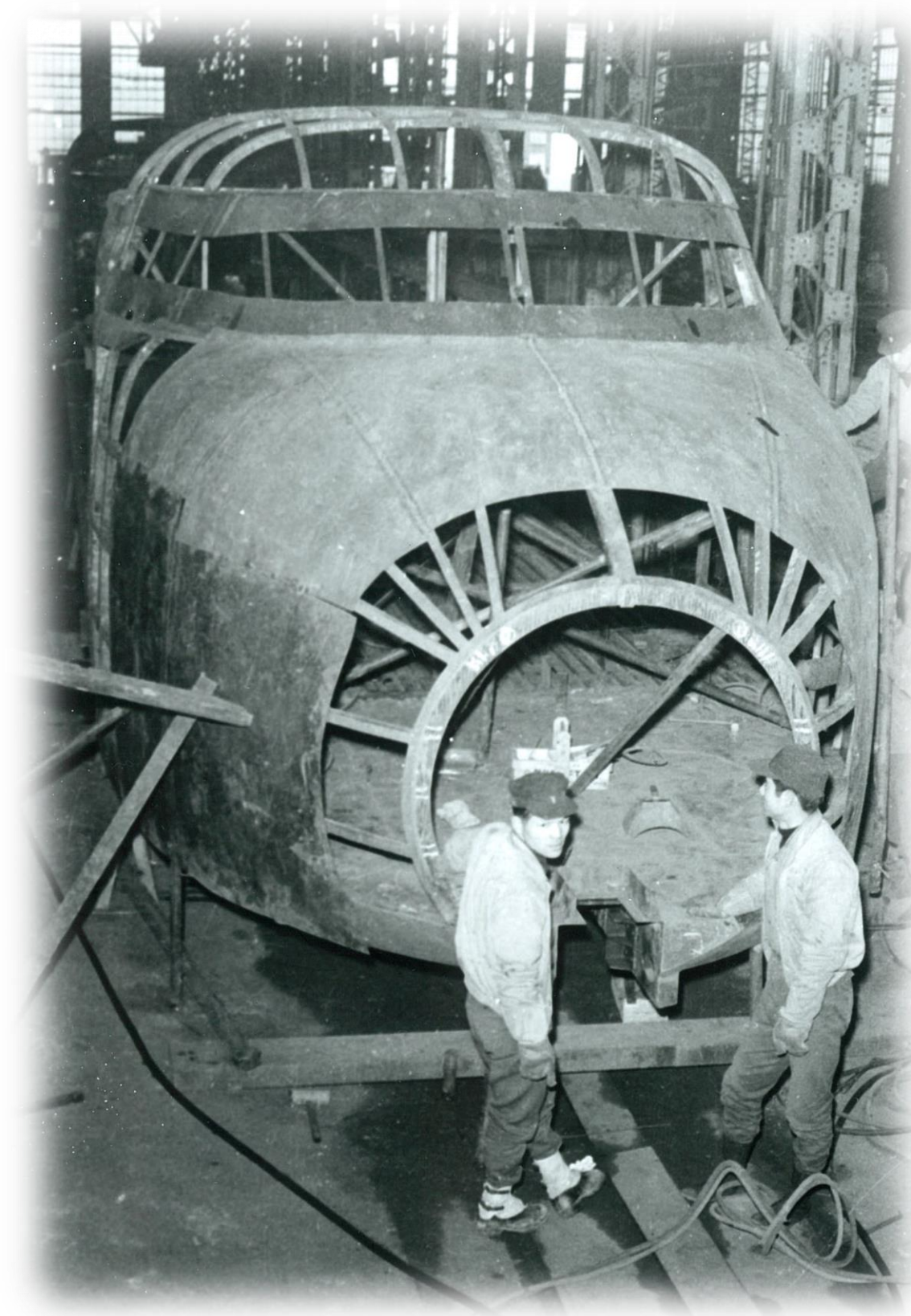
当社では、①山口県事業を通じてCO₂削減ロードマップを策定。
その後、②国際的な削減イニシアティブであるSBT規格を取得し、
その実効性担保に向けて、③サステナブル・リンク・ローンによる
資金調達を実施しました。

これらの取り組みを通じて、お取引先様からの
信頼獲得と持続可能な社会への貢献を
行いたいと考えています。



脱炭素への取り組みを通じて

弊社の打ち出し板金の技術。職人の手でハンマーで叩いて形を整形する。この技術で例えば、機械で削って作っていた部品を弊社の技術で叩いて作ることができれば、CO₂ を大幅に削減することができます。自社の技術の脱炭素視点での優位性について、これから追求していきたいと思います。この脱炭素を通じて弊社も成長していきたいと考えております。



最後までご覧いただき
ありがとうございました。



新幹線の顔づくり50年

山下工業所

YAMASHITA KOGYOSHO

<https://www.yamashita-kogyosho.com/>